

茨城ビルメンニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会



「水戸市 千波湖の花火」 フォトライブラリ観光いばらき公式ホームページより

日々の学びと情報共有で、 組織力や技能の向上を図ろう

Contents

2	第51回 通常総会 開催	13	各委員会だより
8	協会役員の紹介と委員会組織について	13	会員告知板
10	第36回 優良従業員表彰式 開催	13	協会創立50周年記念事業のお知らせ
11	第46回 いばらきBMゴルフ大会 開催	14	私の楽しみ（はなしのリレー）
12	理事会だより	15	編集後記

「第51回 通常総会」開催



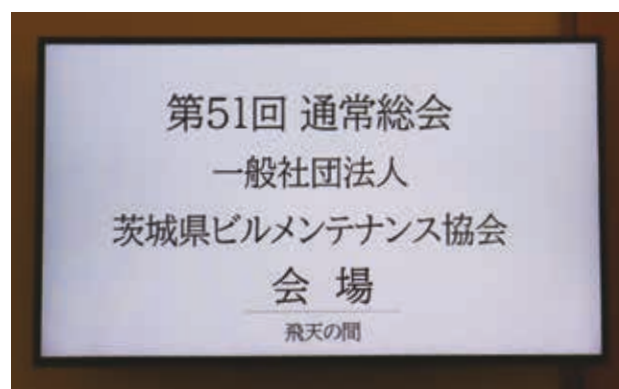
一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の「第51回通常総会」と、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の「令和7年通常総会」が、6月23日（月）午後1時30分から、ホテルレイクビュー水戸で盛大に開催されました。

協会の総会は、増田総務委員長の司会により、川上副会長の「開会のことば」で始まりました。

主催者を代表して、塚越会長のあいさつ後、議事に入る前に、「第36回優良従業員表彰式」が行われ、塚越会長から、16名（当日出席者）の受賞者に感謝状と記念品が授与されました。

続いて、ご来賓の茨城県保健医療部生活衛生課長 仁藤 健二 様、茨城労働局労働基準部健康安全課長 土井 昌利 様、一般社団法人茨城県警備業協会会長 佐藤 平八郎 様からご祝辞をいただきました。

司会者から、正会員64社の2分の1を超える45社（出席会員：30社、委任状提出：15社）の出席を得たとの総会成立宣言があり、議長に大曾根 弘之氏（国際ビルサービス㈱）を選出しました。



次に、議事録署名人に、大曾根議長、塚越会長及び中根 正治 氏（日東メンテナンス㈱）を選出し、議事に入りました。

＜議 事＞

第1号議案「令和6年度事業報告について」

第2号議案「令和6年度収支決算について」

一括して小室事務局長から説明され、続いて3名の監事を代表して鈴木監事から監査報告があり、それぞれ原案どおり決議されました。



司会：増田理事



監査報告：鈴木監事



那花選挙管理委員長



（協会総会）
議長：大曾根氏



（政連総会）
議長：椎名氏

第3号議案「役員改選について」

選挙管理委員会的那花 博 委員長から、正会員の理事と監事の選挙結果、並びに学識経験者の理事と監事に係る、第5回理事会の決議の結果について、説明がありました。

正会員の中から選出する理事と監事の選挙については、理事、監事とも立候補者数が改選定数と同じであったため、慣例により立候補者全員を無投票当選者とする旨の報告があり、次いで第5回理事会で決議を受けた学識経験者の理事3名と監事1名について、報告がありました。

報告のあった無投票当選者10名と学識経験者4名について、候補者ごとに決議が行われ、那花委員長の報告のとおり全員が選任されました。

役員の選任後、総会を小休止とし、会長、副会長及び専務理事を選任する第1回理事会が開催され、その結果について、総会再開の冒頭、大曽根議長から、会長に川上 英則 氏、副会長に石田 篤史 氏、同じく副会長に大野 操 氏、専務理事に小室 昌彦 氏が選任されたことが報告されました。

第4号議案「選挙管理委員の選任について」

小室事務局長から、第5回理事会で決議を受けた選挙管理委員1名（欠員）の候補者について説明があり、原案どおり決議されました。

第5号議案「公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の代議員選出について」

選挙管理委員会的那花委員長から、全国協会定時総会での当協会に割り当てられた代議員2名の任期が、2025年定時総会の終了をもって満了となることから、次期代議員として、第5回理事会で決議された石田 篤史 氏、増田 明一 氏の選出が提案され、原案どおり決議されました。

<報告事項>

報告事項1「令和7年度事業計画について」

報告事項2「令和7年度収支予算について」

一括して小室事務局長から説明されました。

大曽根議長退任後、新役員が正面に整列し、新役員を代表して、川上会長があいさつするとともに、各役員の自己紹介が行われ、石田副会長の「閉会のことば」で、総会は終了しました。

休憩の後、引き続き、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の「令和7年通常総会」が開催されました。

議長に椎名 誠 氏（㈱シイナクリーン）を選出し、椎名議長の議事進行により、提出された議案は全て原案どおり決議されました。

当日は、大変お忙しい中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々、並びに長時間に渡りご審議をいただいた会員各社の皆様方に、心から感謝申し上げます。



川上新会長あいさつ

只今の総会において、会長への推薦、ご承認をいただきました川上でございます。

就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当協会の理事として、大山前会長の下、労働安全衛生委員長、総務委員長、副会長として二期四年、そして塚越会長の下、副会長として二期四年の通算四期八年を務めさせていただきました。

この度、協会創立五十周年という節目の年に、会長という大役を仰せつかり、責任の重さを感じております。

我々の仕事は、いわゆる「エッセンシャルワーカー」として認められたビルメンテナンスで、社会から期待と責任を一身に受け、様々な建築物で汗を流しています。

私たち茨城県ビルメンテナンス協会は、その社会的責任を果たすため、建築物衛生法をはじめとする法律を遵守し、人々に「安心」と「快適さ」を提供し続けるため、今後も事業の推進に注力して参ります。

会員の皆様におかれましては、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



会長あいさつ

(一社)茨城県ビルメンテナンス協会
会 長 塚越 俊祐

本日は、大変お忙しいところ、通常総会に多くの方々のご出席を賜り、役員一同、深く感謝申し上げます。

また、ご来賓としまして、ご多忙の中、県保健医療部 生活衛生課長の仁藤様、茨城労働局 労働基準部 健康安全課長の土井様、並びに茨城県警備業協会 副会長の佐藤様のご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。

このように、会員の皆様一堂に会し、総会を開催できますことを、大変うれしく思っております。

さて、世界の社会経済情勢に目を向けますと、1月のトランプ政権誕生後、ロシアとウクライナの停戦など世界の政情不安の鎮静化が期待されましたが、未だその見通しは見えず、新たに関税引き上げによる経済摩擦など、世界情勢は混沌たる状況が続いております。

我々ビルメンテナンス業界を取り巻く経営環境も、そのような状況を受け、エネルギー価格をはじめとする物価高騰や賃金上昇、また、本格的な人口減少社会の到来による人手不足など、大変厳しい状況が続いております。

特に、我々業界が直面している大きな課題は、労務費や資材高騰分の価格転嫁と、人手不足対策であります。

価格転嫁につきましては、昨年度、県などで変更協議に対応して頂き大変感謝申し上げますが、協会といたしましては、今後も、皆様と共に、価格転嫁を実現し、賃金水準の向上と適正利潤が確保できる、若者にとって魅力ある業界となるよう、努めてまいり所存でございます。

また、会員の皆様が厳しい経営環境を克服し、エッセンシャルワーカーとして社会的使命を果たしていけるよう、人材育成を中心とした事業を着実に推進し、業界及び協会の更なる発展・向上を図ってまいりたいと考えておりますので、会員及び関係者の皆様には、引き続きのご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、当協会の事業についてでございますが、昨年度は、おかげ様をもちまして、すべて計画通り実施することができました。

主な事業を申し上げますと、7月の「清掃作業従事者研修指導者講習会」をはじめ、9月にはデジタル技術の活用による業務の効率化をテーマとした「技術者研修会」、10月には「労働安全衛生大会」や新規事業の操作未経験者を対象とした「ポリリッシャー実技講習会」、11月には「ビルクリーニング技能検定受検準備講習会」を開催し、資格取得を支援したところです。

また、1月には、大井川知事をはじめ多数のご来賓をお招きし、盛大に賀詞交歓会を開催できました。

これらの事業が滞りなく開催できましたのも、各役員をはじめ、会員の皆様のご尽力とご協力の賜物と、改めて感謝申し上げる次第でございます。

令和6年度の事業報告及び決算の詳細につきましては、後ほど事務局から説明させていただきますので、慎重なご審議をお願いいたします。

次に、令和7年度の基本方針と事業計画ですが、本年も、専門的知識・技能の向上など人材育成を協会事業の中心に据え、鋭意、各種事業に取り組んでまいります。

特に、今年度は、当協会創立50周年を迎え、10月29日に記念式典及び祝賀会の開催を計画しております。

この式典は、多数のご来賓をお招きし、会員が一堂に会し開催する予定で、将来の協会及び業界発展の新たなスタートラインとなる重要な事業と考えております。

この事業は、20年ぶりの周年事業であり、成功のためには、会員の皆様方のご協力が不可欠ですので、後ほど説明いたしますが、当該事業に係る特別会費など、何とぞ、皆様方の力強いご協力とご支援をお願いいたします。

なお、これらの令和7年度の事業計画及び収支予算の詳細につきましても、後ほど事務局から報告させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

また、本日は、議事に入ります前に、優良従業員の表彰式を実施いたしますが、今回、受賞されました17名の皆様には、心からお祝いを申し上げます。

皆様方には、長年に渡り、それぞれの分野で業務に精励いただき、他の模範となつて、所属する会社及び業界の発展にひとかたならぬ貢献をしていただきました。

これまでの皆様方のご尽力に深く敬意を表しますとともに、今回の受賞を機に、ご健康に留意され、ますますご活躍されますことをお祈り申し上げます。

結びに、会員各社のご発展と、本日ご出席の皆様方のご健勝をご祈念申し上げまして、総会にあたりましてのごあいさつといたします。



来賓ご祝辞

茨城県保健医療部生活衛生課
課長 仁藤 健二 様

ただいまご紹介をいただきました茨城県保健医療部生活衛生課長の仁藤でございます。

本日ここに、茨城県ビルメンテナンス協会の第51回通常総会並びに第36回優良従業員表彰式が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

塚越会長さんをはじめ、会員の皆様方には日頃から、安全・快適な住環境の提供にご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

また、長年の功績が認められ本日表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

さて、県では昨年度までの3年間、「茨城デステーションキャンペーン」を展開し、県内観光の話題が多くメディアに取り上げられるなど、その効果もあり昨月のゴールデンウィークには235万人もの方々に県内各地にお越しいただきました。茨城空港の韓国チョンジュ便が定期便に

なるなど、今後さらなる旅客数の増加が期待されます。

茨城県に訪れていただいた皆様に満足いただくためには、建築物の設備管理をはじめ、清掃、衛生管理さらには警備防災など安全に過ごしていただく環境作りが大変重要でございます。

最近では鳥取県の温浴施設で国の基準値を超えるレジオネラ属菌が検出された事案が発生しております。ビルメンテナンスにおいても冷却塔、加湿装置、貯水槽などレジオネラ属菌が発生する箇所がありますので、施設設備の清掃消毒、残留塩素濃度の維持、定期的な水質検査の実施など、レジオネラ症対策の徹底と、建築物の衛生環境の向上などを通じた安全・快適な住環境の提供にご協力をお願いしたいと思います。

また、昨年度は公共調達における価格転嫁などご要望いただいたところでありますが、今後も国の動向を注視し、新たな支援策などありましたら速やかに情報提供していく所存でございます。

引き続き、協会の皆様との情報交換などに努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、茨城県ビルメンテナンス協会の益々の発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。



来賓ご祝辞

茨城労働局労働基準部健康安全課
課長 土井 昌利 様

ただ今ご紹介いただきました茨城労働局労働基準部健康安全課長の土井でございます。

本日、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第51回通常総会が、このように盛大に開催されましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、塚越会長をはじめ、会員事業場の皆様におかれましては、日頃から労働災害防止をはじめ、労働行政の運営に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、感謝申し上げます。

それから、本日、優良従業員表彰を受けられた17名の皆様におかれましては、誠におめでとうございます。皆様の長年に亘るご努力と功績に、深く敬意を表しますとともに、今後もそれぞれの職場において模範となってお活躍されることをご期待しております。

さて、労働災害の発生状況について少しお話をさせていただきますと、令和6年の茨城県内における休業4日以上死傷者数は、新型コロナによる

ものを除いて3,221人と、対前年比で34人の減少となりました。死亡者数については22人と、こちらも前年から1人の減少となっております。

また、ビルメンテナンス業における休業4日以上死傷者数は43人と、前年の47人から4人の減少となっております。

昨年発生したビルメンテナンス業の災害の内訳を見ますと「転倒災害」が24件と最も多く、全体の56%を占めています。続いて、はしごや脚立などからの「墜落・転落」が7件、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」が5件となっており、この3つで全体の8割以上を占めています。

また、年齢別に見ますと60歳以上の災害が全体の6割を占めています。

厚生労働省では、中小企業事業者が高年齢労働者の労働災害防止対策に要した費用の一部を補助する「エイジフレンドリー補助金」という制度を設けておりますので、ぜひご活用いただければと思います。

また、大変暑い日が続いておりますが、職場における熱中症対策に関して労働安全衛生規則の改正がなされておまして、6月1日から施行されております。全国ではここ数年、毎年30人以上の労働者の方が職場における熱中症で亡くなられておまして、昨年は茨城県内においても3人の死亡者が発生しています。

今回の規則改正は「熱中症の重篤化を防ぎ、死亡に至らせない」ということを目的としておりまして、熱中症のおそれがある者を発見した場合等の報告・連絡体制の整備や、手順の作成、また、それらについての関係者への周知が義務付けられております。

対象となるのは「WBGT値28度以上または気温31度以上の環境下で、連続1時間以上または1日4時間を超えて実施が見込まれる作業」となります。

ビルメンテナンス業は屋内での作業が中心になるかと思いますが、屋外や、屋内であってもエアコンの効いていない場所で作業を行う場合には対象となることも考えられますので、改正規則への対応についてよろしくお願いいたします。

また、毎年7月1日から7日までは全国安全週間となっております。今年度のスローガンは「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」となっております。

この安全週間を期に、安全で安心な職場環境の実現に向け、それぞれの職場において取組を行っていただきますようお願い申し上げます。

結びになりますが、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員事業場の益々のご発展と、本日ご参加の皆様のご健勝を心からご祈念いたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



来賓ご祝辞

(一社) 茨城県警備業協会
副会長 **佐藤平八郎 様**

只今、ご紹介をいただきました茨城県警備業協会副会長の佐藤でございます。

本日は、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第51回通常総会がこのような盛会に開催されますこと、誠におめでとうございます。

ビルメンテナンス協会の皆様方には、平素から、何かとご厚誼を賜ると共に、ご指導・ご支援をいただいておりますことに、まずは、この場をお借りして心から御礼を申し上げます。

また、塚越会長様には、去る5月23日の当協会の総会にご臨席いただき、祝辞を頂戴いたしましたことにつきましても、重ねて御礼を申し上げます。

ただ今、「第36回優良従業員表彰」が行われましたが、表彰を受けられた皆様におかれましては、誠におめでとうございます。

皆様は、各事業所において日ごろから精励し、素晴らしい成果を挙げられまして晴れの受賞に結

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会役員の紹介

6月23日開催の「第51回通常総会」及び「第1回理事会」におきまして下記のとおり役員が選任され、就任いたしました。

今後とも、役員一同、ビルメンテナンス業界及び協会の発展に全力で取組んでまいりますので、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

記

(任期：令和7年6月23日から令和9年6月の総会の終結時まで)

会 長	川 上 英 則	株式会社アメニティ・ジャパン	
副 会 長	石 田 篤 史	株式会社サンアメニティ 茨城支社	
副 会 長	大 野 操	総合建物サービス株式会社	
専務理事 兼事務局長	小 室 昌 彦	一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会	(新任)
理 事	塚 越 俊 祐	株式会社塚越産業	
理 事	増 田 明 一	常陸興業株式会社	
理 事	根 本 妃美子	株式会社暁恒産	
理 事	佐々木 匡 史	東京美化株式会社 茨城支店	
理 事	水 島 剛	高橋興業株式会社	
理 事	根 本 雄 二	一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター	
理 事	田 中 忠 義	一般社団法人茨城県警備業協会	
監 事	鈴 木 修	鈴木修税理士事務所	
監 事	藤 島 智 輝	日本不動産管理株式会社 茨城支社	
監 事	川 上 卓 也	関東ビルサービス株式会社	(新任)
相 談 役	大 山 進		



会長就任のご挨拶

このたび、茨城県ビルメンテナンス協会の会長を拝命いたしました川上英則でございます。

まず初めに、このたびの会長就任にあたり、身に余る光栄と共に、非常に大きな責任を感じております。

これまで当協会の発展と運営に尽力されてきた歴代会長をはじめ、役員・会員の皆様に心より敬意と感謝を申し上げます。

長年にわたる皆様のご努力と情熱があってこそ、現在の協会の姿があると強く感じております。

私たちビルメンテナンス業界は、社会インフラを支える重要な役割を担っており、建物の快適性、安全性、衛生環境を守る縁の下での力持ちとして、日々現場で汗を流している多くの仲間たちによって支えられています。

昨今では、感染症対策の重要性や、高齢化、人手不足、さらにはカーボンニュートラルなど、業界を取り巻く環境が大きく変化しております。私たち協会としても、こうした時代の変化に柔軟に対応し、次の世代へつなげる持続可能な業界を築いていかなければなりません。

私の会長としての使命は、以下の3点に力を注いでまいります。

1つ目は、人材の育成強化です。若い人材が夢と誇りを持ってこの業界に飛び込んでこられるよう、教育・研修制度の充実や魅力発信に取り組んでまいります。

2つ目は、会員相互の連携強化です。単独では解決が難しい課題も、会員企業が知恵を持ち寄り、情報共有することで新たな解決策が生まれます。協会を通じたネットワークの活性化を図ってまいります。

そして3つ目は、社会への発信と信頼の構築です。私たちの仕事の価値や意義を、県民の皆様や関係する行政機関、取引先にしっかり伝えていく。業界の社会的地位向上に向けて、積極的に声を上げていきたいと考えております。

結びにあたり、これから、微力ではございますが、会長として協会の更なる発展のため、精一杯努力してまいります。

どうか今後とも、皆様の温かいご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。私の就任の挨拶とさせていただきます。

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会 委員会組織

(令和7年7月～令和9年6月)

7月2日開催の「第1回常任理事会」において、下記のとおり決定しました。
会員の皆様方の各委員会活動に対する積極的なご理解とご協力をお願いいたします。

委員会名	総務委員会	広報委員会	労働安全衛生委員会	建物衛生委員会	設備保全委員会
担 当 副会長	石田 副会長	石田 副会長	大野 副会長	石田 副会長	大野 副会長
委員長	増 田 明 一 (常陸興業 (株))	根 本 妃美子 (株) 暁 恒 産	佐々木 匡 史 (東京美化 (株))	水 島 剛 (高橋興業 (株))	塚 越 俊 祐 (株) 塚越産業
副委員長	(常任理事7名) 川 上 英 則 石 田 篤 史 大 野 操	館 由紀夫 (新生ビルテクノ (株))	椎 名 誠 (株) シイナクリーン	大曾根 弘 之 (国際ビルサービス (株))	藤 島 智 輝 (日本不動産管理 (株))
	塚 越 俊 祐 根 本 妃美子 佐々木 匡 史 水 島 剛		沢 田 冬 樹 (環境美化管理 (株))	金 親 順 三 (東京美装興業 (株))	部 剛 司 (株) エム・ビー・シー
委 員		茨城グローブシップ (株) 関東ビルサービス (株) 株クリーンジャックシステム J R水戸鉄道サービス (株) シナネンアクシア (株) 常陽メンテナンス (株) 株 新日警管財 テルウェル東日本 (株) 株 ともゑ 株 ともゑファシリティーズ 株 ヤマニ商会	株 アビック 株 イーエス商会 株 茨城興産 株 クリーンらいふ 古河ビルサービス (株) 株 湖南産業 有) コミュニティー 須永ビルサービス (株) 株 セフテック 株 全日 茨 城 太平ビルサービス (株) 株 つくばエッサ 株 日進産業 株 ニッセイ結城 株 ニッソウ 日東メンテナンス (株) 株 バイオニア・サービス東日本 まるく商事 (株)	谷田部 敏 (J R水戸鉄道サービス (株)) 高 橋 庄 吾 (総合建物サービス (株)) 横 井 雅 宏 (日興美装工業 (株)) 山 形 宏 子 (日和サービス (株)) 鈴 木 淳 一 (日和サービス (株)) 塩 谷 文 則 (一社) 茨城県ビルメンテナンス協会 篠 崎 嘉 勝 (一社) 茨城県ビルメンテナンス協会 鹿 嶋 史 子 (一社) 茨城県ビルメンテナンス協会	アミックスサービス (株) 株 オーチャー 株 コスモテック 株 シービーエス 常総ビル整美(株) 株 高 商 テ ス コ (株) 株 東京ダイケンビルサービス 株 トーカンオリエンス 日本設備管理 (株) 日本メックス (株) 浜 野 産 業 (株) 株 ビケンテクノ 株 日立ビルシステム 富士メンテニール (株) 株 フロム常陸 株 裕 生
			11社	4 社	17社

(順不同・敬称略)



石田副会長



大野副会長



塚越理事
(設備保全委員長)



増田理事
(総務委員長)



根本理事
(広報委員長)



佐々木理事
(労働安全衛生委員長)



水島理事
(建物衛生委員長)



大山相談役



小室専務理事兼
事務局長



根本理事



田中理事



鈴木監事



藤島監事



川上監事

「第36回 優良従業員表彰式」開催



6月23日（月）、協会の通常総会に先立ち、「第36回優良従業員表彰式」を開催しました。

表彰式では、会員各社のそれぞれの分野において長年にわたりご活躍、ご貢献をされた17名（当日出席者16名）の受賞者に、塚越会長から表彰状と記念品が授与されました。

それに続き、受賞者を代表して、テスコ(株) つくば支店の岩瀬 昌一様から謝辞をいただきました。

受賞者の皆様方の今後ますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げます。



表彰者名簿

氏 名	所属会社名
橋 爪 一 仁	(株)裕生 つくば営業所
俵 貴 子	J R 水戸鉄道サービス(株)
小 森 雄 太	J R 水戸鉄道サービス(株)
岩 瀬 昌 一	テスコ(株) つくば支店
衣 笠 幸 一	総合建物サービス(株)
郡 司 勇 雄	(株)暁恒産
佐 藤 政 春	(株)暁恒産
栗 原 ひろみ	東京美装興業(株) 茨城営業所
川 田 辰 司	東京美装興業(株) 茨城営業所

氏 名	所属会社名
戸 部 加寿樹	茨城グローブシップ(株)
田 原 大 輔	茨城グローブシップ(株)
生 井 庄 司	(株)シービーエス
鴻 巣 力 男	高橋興業(株)
池 田 美 保	高橋興業(株)
瀬 賀 恵利子	日和サービス(株)
大 内 節 子	日和サービス(株)
福 地 和 子	日和サービス(株)

(順不同・敬称略)

第46回 いばらきBMゴルフ大会 開催



会員相互のコミュニケーション促進事業の要である恒例のBMゴルフ大会を開催しました。

当日は、それまで晴天続きだった天気にも雨マークが出ており、季節柄状況が心配されましたが、始まってみれば、程よく風も吹いており、前日より暑さを感じさせない中でのスタート。川上会長からは「ゴルフで1日一緒に過ごすので、お互いにコミュニケーションをとり、横のつながりも大事にしていきましょう」とのあいさつ。皆さん、和気あいあいとプレーを楽しみました。

参加者皆様のご協力のお陰で、今大会も無事に終了することができましたこと、ありがとうございます。
また、毎回、幹事として全般にわたり、段取り・取り纏めをしていただいている水島理事並びに自身の優勝！もさておき、写真撮影に奔走していただいている館広報副委員長には改めてお礼申し上げます。

11月に開催予定の次回も多数のご参加をお待ちしております。

期 日：7月10日（木）

会 場：静ヒルズカントリークラブ

参加者：9組33名

結 果：優 勝 簀田 武史（株塚越産業）

準優勝 吉澤 幸夫（株サンアメニティ）

3 位 館 由紀夫（新生ビルテクノ株）



第46回いばらきBMゴルフ大会に 参加して

株式会社 塚越産業
簀田 武史

令和7年7月10日（木）「第46回いばらきBMゴルフ大会」が静ヒルズカントリークラブにて開催されました。

当日は、前日までの真夏のうだるような暑さが少し収まり若干ではありますが、ラウンドしやすいコンディションでした。また静ヒルズカントリークラブはグリーンコンディションが最高の状態でありました。

ラウンドの方ですが、実は社内の別の人間が参加予定でしたが、急遽2日前に変更になり、全く練習を行っていない状態で不安でしたが、メンバーが（株）全日茨城 高橋様、日本不動産管理（株）藤島様、テスコ（株） 柏井様という顔なじみの方ばかりでしたのでリラックスして楽しくラウンド出来ました。内容的には決して良い訳ではなく、パーが2つダブルボギーが3つそれ以外が全てボギーでした。普段は出

入りの激しいゴルフが身上の私ですが、メンバーに恵まれたお蔭で大たたきせずに踏ん張ることが出来、優勝することが出来たのだと思います。

私自身ゴルフは20年ほどブランクがあり、2年くらいから再開しました。今年は4ラウンド目になります。スコアは85～100とかなり幅がありますが、今後も年間5～6ラウンド程度楽しくプレー出来ればと考えています。

最後になりますが、会場の確保にご尽力いただいた川上会長並びに運営に携われた皆様に感謝いたします。次回秋の開催に関しましても大盛況となりますよう祈念いたしまして御礼のご挨拶とさせていただきます。



理事会だより

第4回理事会

- 日時** 3月25日(火) 14:55～15:45
場所 茨城県総合福祉会館 3F「多目的ホール」
出席者 塚越会長、石田副会長、増田・根本(妃)・大野・佐々木・水島・根本(雄)・田中各理事
海老根・藤島監事
事務局(後藤専務理事、田山)
議事 (1)第1号議案 令和7年度事業計画(案)について
(2)第2号議案 令和7年度収支予算(案)について
(3)報告事項について
ア 令和6年度事業に係る職務の執行報告
イ 令和7年度主要事業・行事の開催日程について
(4)その他



第5回理事会

- 日時** 5月20日(火) 14:55～15:57
場所 茨城県総合福祉会館 3F「多目的ホール」
出席者 塚越会長、川上・石田副会長、増田・根本(妃)・大野・佐々木・水島・根本(雄)・田中各理事
海老根・藤島監事
事務局(小室事務局長、田山)
議事 (1)第1号議案 令和6年度事業報告について
(2)第2号議案 令和6年度収支決算について
(3)第3号議案 役員改選について
(4)第4号議案 選挙管理委員の選任について
(5)第5号議案 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の代議員選出について
(6)第6号議案 第51回通常総会招集の決定について
(7)第7号議案 大山進氏への相談役の再任(委嘱)について
(8)通常総会での報告事項について
(9)第51回通常総会の運営について
(10)第36回優良従業員表彰について
(11)その他



第1回理事会

- 日時** 6月23日(月) 14:53～15:00
場所 ホテルレイクビュー水戸 3F「雅」
出席者 塚越・川上・石田・増田・根本(妃)・大野・佐々木・水島・根本(雄)・田中・小室各理事
鈴木・藤島・川上各監事
議事 議案「会長、副会長2名、専務理事の選任について」



第1回常任理事会

- 日時** 7月2日(水) 14:55～16:04
場所 協会 会議室
出席者 川上会長、石田副会長、塚越・増田・根本・佐々木・水島各常任理事
事務局(小室専務理事、田山)

各委員会委員長への委嘱状の交付

- 議事** (1)各委員会組織(案)について
(2)副会長の所掌(案)について
(3)各委員会の開催及び主要事業・日程等について
(4)臨時常任理事会(協会創立50周年記念事業準備委員会)の開催について
(5)協会創立50周年記念事業について
(6)協会会員の退会について
(7)協会講師の確保について
(8)その他



各委員会だより

広報委員会

◇ 第1回委員会

日時 7月8日(火) 15:00～15:50

場所 協会 会議室

出席者 根本委員長、館副委員長、大部・津田・
古市各委員
事務局(小室専務理事、田山)

議事 (1)茨協ニュース(第122号)の発行について
(2)編集会議の開催について
(3)その他



会員告知板

◇ 入会 (令和7年3月1日付)

賛助会員 アイリスオーヤマ(株)

〒980-8510 宮城県仙台市青葉区五橋2-12-1

TEL: 022-221-3400 FAX: 022-217-3787

◇ 退会 (令和7年6月30日付)

京葉ビルサービス(株) 茨城支店

協会創立50周年記念事業のお知らせ

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会は、昭和50年9月の創立から本年で50周年を迎えました。

つきましては、当協会の更なる躍進に向けて、下記のとおり、記念事業を開催いたします。

期 日 令和7年10月29日(水)

時 間 午後2時から (予定)

及び 第1部: 記念講演

内 容 第2部: 記念式典

第3部: 記念祝賀会

会 場 ホテル レイクビュー水戸 2F「飛天の間」

水戸市宮町1-6-1

TEL 029-224-2727

詳細につきましては、後日、ご案内通知をお送りしますので、会員の皆様方の当日のご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

＼私の楽しみ／ はなしの リレー

株式会社裕生 つくば営業所
高田 和浩

今回は、当社の近年の取り組みにつきましてお話をさせて頂きたいと思います。私が入社して21年になりますが、近年では社内においてDXなど新しい取り組みが進んでおります。

まず、当社の根本社長が作成し、業務に導入しているノーコードアプリ^(※)の中から2つをご紹介します。

一つ目は「検温健康報告アプリ」です。社員が毎朝の体調・検温結果をアプリで報告します。健康状態を管理者及び同僚が早期に把握することにより、当日の業務に役立てることができ、体調が優れない方へ配慮ができます。異常があった場合のみ通知がきますので、管理者の負担も軽減できます。

二つ目は「社有車管理アプリ」です。このアプリはつくば営業所から根本社長に社有車の日報作成で時間がかかるので、アプリで何とかありませんかと相談をしました。以前は帰社後、残業して作成することもあり、紙も大量に使用しておりました。何度も試行錯誤を繰り返し完成したアプリは、出発時にアルコールチェックの結果をスマホで撮影し、必要事項を入力して2分程度で済みます。帰社時も同様で、データはクラウドに保存されるため紙は必要ありません。安全運転管理者も容易にチェックができるようになりました。

それらのDXについての取り組みが評価されノーコード推進協会主催「第1回日本ノーコード大賞」では優秀賞を受賞することができました。



〈次世代型会議用モニターを活用したオンライン会議〉



〈社の社員採用HP〉



〈社有車管理アプリ〉

その他、オンラインでの会議や社内・社外研修も増えてきた為、次世代型会議用モニターも導入し、効率化を図っています。また、生成AIについても一部ではありますが補助的な形で活用し、今後の可能性を探っています。採用に関しても、根本社長と清掃スタッフが清掃経験者の芸人さんと対談をし、その動画を配信して幅広い世代の人材確保に取り組んでおります。

DXとは異なりますが、女性の活躍を推進しており、営業や現場代理人、設備管理スタッフとして活躍の場を広げております。女性の視点が加わることで、これまで気づかなかった課題や可能性が見えるようになりました。

私自身、新しいことを進める中で正直、戸惑いもありましたが、失敗してもいいからやってみようという意識がとても大切なことだと感じました。以前は「ビルメンはこうあるべき」という考えに縛られることが多々ありましたが、これからはその価値を守りながらも、新しいことにチャレンジして行きたいと考えております。

会員各社様で当社の取り組みに興味がございましたら、いつでも気軽にお声かけ下さい。
(※ノーコードアプリ：プログラミングを必要としないアプリケーション)

今回は、株式会社塚越産業の篠田 武史 様にお願いいたします。

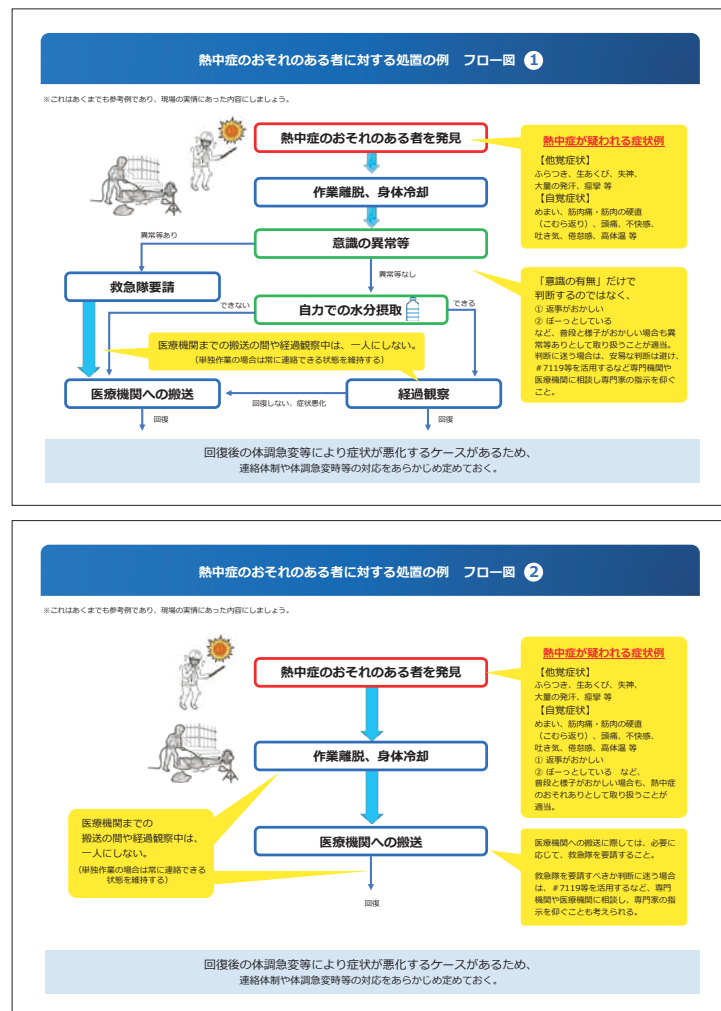
編集後記

梅雨が明けてこれからますます暑さが増してくる時期ですが、皆様いかがおすごでしょうか。

ご存じの通り令和7年6月1日より労働安全衛生規則の一部を改正する省令が施工されて職場における熱中症対策が義務化されました。

熱中症の重篤化を防止するため「体制整備」「手順作成」「関係者への周知」が事業者には義務付けられることになります。対象となるのは「WBGT値28度以上又は気温31度以上の環境下で連続1時間以上又は1日4時間を超えての実施」が見込まれる作業です。

我々、ビルメンテナンスの作業も屋外や屋上などの設備機器の点検、清掃、整備作業で対象となる作業が数多く存在します。各社におかれましても各々ご対応されていると存じますが、今夏、熱中症にならない様に注意喚起を宜しくお願い致します。



今年は、茨城県ビルメンテナンス協会創立50周年の記念事業も予定されています。

広報委員会も少しでも記念事業で担当できる部分は、頑張って携わらせて頂きますのでこれからもよろしくお願い致します。

新生ビルテクノ株式会社 館 由紀夫



今号の編集者

委員長	根本妃美子 (株) 暁恒産
副委員長	舘 由紀夫 (新生ビルテクノ(株) 北関東支店)
委員	大部 浩 (茨城グローブシップ(株))
同	津田 尚彦 (シナネンアクシア(株) 茨城支店)
同	古市 茂樹 (関東ビルサービス(株))

責任者	会長	川上 英則
編集責任者	広報委員長	根本妃美子
発行回数	年3回	
印刷所	有限会社クリエイティブサンエイ	

発行所
茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
TEL 029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail ibmal@ceres.ocn.ne.jp

<https://www.ibaraki-bma.or.jp/>

今号の表紙

2025年「第65回水戸黄門まつり」
花火大会：7月26日(土)
本 祭：8月2日(土)・3日(日)